## 横浜市立 a1

目

組

目

## 令和 4 - 6 年度版 中期学校経営方針

「自分で考え 表現し 挑戦し続ける子」

(知) 自分の人生を自ら切り開いていける最大の力としての知性を培います

- (徳) 他者のいるよさを実感し、その実感に基づく心からの他者への尊敬・信頼の念を育てます
- (体) 個々の状況に合わせて、生き抜いていく強さを身に付けます
- (公) 集団でいることのよさを実感し、その集団に属することへの誇りに基づく公共心を育てます
- (開) 国際社会で堂々と主張できる態度と内容を育てます

<mark>学校</mark> 創立 146 周年 | 学校長 冨田 操 | 副校長 國司 香織 | 2 学期制 | 一般学級: 8 | 個別支援学級: 2

概要 児童生徒数: 212 人 主な関係校: 飯島中 大正中 南戸塚中 飯島小

## 教育課程全体で 育成を目指す資質・能力

〈言語能力〉

〈問題発見・解決能力〉

〈情報活用能力〉

〈公共心と社会参画力)

飯島中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
飯島中学校 飯島小学校	自分を認め、社会とつながり行動できる子
千秀小学校   	<ul><li>・コロナ禍で停滞しているブロック間の交流や活動を活性化し、9年間の連続性を意識したそれぞれの教育活動を構築する。</li><li>・小中ブロックで活動する様々な場面で目指す子ども像を確認し、それぞれ</li></ul>
	の発達段階に応じた意図的な経験や成長の機会を増やす。

◎【自ら考え 表現し 挑戦し続ける子】

・児童が、自分で自分の人生を切り拓いていく礎となる知性を身につけるために、また集団でいることの喜びや価値を実感できる ように児童が「わかろうとし続ける意欲を引き出す」授業をおこないます。

・児童が安心して学校生活を送れるように専任を中心とした組織による迅速で的確な対応ときめ細やかな個別の対応を行います。

保護者の学校に対する信頼感を確かなものにするため、分かる授業・様々な形での情報の発信・的確な対応を行います。

・児童が地域を「自分たちのまち・ふるさと」と思えるような地域との関わりを目指し、地域の人・もの・ことに積極的に関わります。

重点取組分野		具体的取組	
知	確かな学力	①令和3年度に引き続き、重点研による「子どもが自信をもつための学習の在り方」を追求することで、それぞれの教職員が自分なりの授業観をもち、授業力を向上することを目指した。②家庭学習と連結したマナビータイムの推進及び、スモールステップでの習得状況の把握を通して、基礎・基本の徹底を図る。	
担当	重点研推進委員	1ムの推進及い、ヘモールヘナッノでの百倍仏派の指推を通して、基礎	
徳	豊かな心	①スマイル活動、あいさつ運動、地域との交わり等、多くの人との交流の機会を大切にし、心の満足感のもと自分の居場所つくり、人への思いやりの心を高めていく。②道徳教育の充実、体験的活動の充実を進め、全的な情意の育成を図るとともに、社会生活における道徳的実践力・判断力の育成も図っていく。	
担当	児童活動部会	的な情息の自成を図るとと句に、性会生活に約りる追慮的失成力・判断力の自成も図りてい、	
体	健やかな体	①体カテスト等各種検査に基づいた体育科授業の改善を図り、運動のもつ良さの体験を重ね、運動意欲を高め、調和のとれた身体の成長を図る。②多様な運動機会を提供し、運動生活の日常化を図り、逞しい心身の育成につなげる。③各種防災・安全に関わる教育の中、危機意識の育成・健康生活の良さの実感を図る。	
担当	学力安全部会・体育部		
公 開	開かれた態度	①児童が自分たちのまちを「自分のふるさと」と考え、地域に積極的にかかわる。 ②チーム千秀・PTAを中心として、地域・家庭の教育力の学校教育への積極的な導入を図る。 ②学校運営協議会の学校理解を今まで以上に図り、経営への参画・協議会からの発信を進めていく。	
担当	地域連携担当·教務部	②子校建名 励	
l	いじめへの対応	①常に、教職員が児童・保護者地域等多方面・他視点から情報を受け取ることができるように信頼関係を構築し、その情報をもとに迅速に対応する。②いじめに関わった児童全員がそれぞれに納得し、前向きに生活を始め、よりよい関係をつくっていけるように支援・対応をしていく。	
担当	いじめ防止対策委員会	め、よりよい実际をラベンというるように文張・対心をしていく。	
組	<del>                                    </del>	①教職員の研修等、それぞれのキャリアに応じた教師力の育成を図る。 ②職員全体が学校教育目標の具現をめざす目的集団となることを目指し、自由で闊達な情報交換やコミュニケーションがとれる 職場つくりに勤める。	
担当	管理職	③ICTの活用、事務の見直し、保護者連絡の時間設定等を進め、仕事の効率化を図り、早い時間の退出を促す。	
	児童指導	①児童支援専任を中心とした組織的児童指導対応を今年度も進めていく。 ②児童指導対応に偏らず、さらに根本の部分である児童理解を全教職員が進められるように、機会をつくる。 ③家庭、児童育成に関係する機関との連携を密にし、社会全体で育成を図っていく。	
担当	児童支援専任	⑤	
教育	育課程•学習指導	①昨年度同様、重点研を中心に教職員の授業力向上を推進していく。 ②少人数指導・複数教員による指導を積極的導入を図り、すべての児童に「分かる」を実感させ、学習成就感 を	
担当	教務部	高める学習指導を実践する。	
	地域連携	①学校運営協議会の学校理解を今まで以上に図り、経営への参画・協議会からの発信を進めていく。 ②チーム千秀・PTAを中心として、地域・家庭の教育力の学校教育への積極的な導入を図る。特に、周年行事 の推進・実施においては、学校・保護者地域が一体となって進めていく。	
担当	地域連携担当·教務部		
	安全教育	①避難・防犯訓練を、訓練のための訓練でなく現実として起こりうる状況を際限まで想定した上で行う。 ②教職員だけでは対応しきれない状況をどのようにサポートしていただくかを想定した上で、地域・保護者の方 の支援を仰ぐ体制作りを推進していく。	
担当	防災安全担当		